奥沢の町医者・中尾聰子

～つなぐ命　つなげる心～

2016 年 6 月 19 日（日）

14：00～15：30（開場 13：30）

宮本三郎記念美術館と「宮本三郎記念美術館と地域の会」共催による、奥沢・玉川田園調布ゆかりの人々をお迎えしてお話を聞くシリーズ〈人ひろば〉。

中尾聰子は 1945 年 3 月の東京大空襲により家族全員を失いました。当時 20 歳だった彼女は、その体験から患者に寄り添う医師としての人生を歩みました。
今回は、作家の平野久美子氏をお招きし、中尾聰子の覚悟の人生について話っていただきます。

※当日、著書の販売を行います。

講師｜平野久美子（作家）
料金｜500 円（展覧会観覧料含む）
　　事前申込制：先着５０名
会場｜世田谷美術館分館
　　宮本三郎記念美術館 1 階講座室

以下をご明記のうえ、E メール、往復はがき、または直接ご来館のうえお申込みください。
(1) 「人ひろば vol. 33」　(2) お名前　(3) ご住所
(4) 電話番号
メール｜miyamoto.event@samuseum.gr.jp
はがき｜〒158-0083　東京都世田谷区奥沢 5-38-13
宮本三郎記念美術館　イベント係
ご来館｜10:00～17:30 の間に美術館受付へお越しください。ただ、ご来館の場合は、休館日（月曜日、祝祭日の場合は翌日）の受付ができません。ご注意ください。

※2 名様でお申し込みの場合は、必ず 2 名様分のお名前をご明記ください。
※ご連絡を差し上げる場合がございますので、電話番号も必ずご明記ください。

つなぐ命 つなげる心

東京大空襲を乗り越えて

無名偉人伝　町医者・中尾聰子

平野久美子

中央公論事業出版